



子どもまなかクリスマスイベント

12月15日(日)、町中央公民館において町内の小学生を対象に「子どもまなかクリスマス」が開催され、子ども160名とその家族総勢300名以上が参加しました。

当日は(一財)ポケモン・ウィズ・ユー財団の協力のもと、ピカチュウとの写真撮影会やポケモンエコバッグづくり、九州電力のマイ箸づくり、町内子ども食堂によるランチプレートの無料提供など様々なブースがあり、会場全体が参加した子どもたちの笑顔であふれていました。



大崎中学校校寄贈

12月9日(月)、通所事業所「かきの木」の代表 有村洋幸さんが、大崎中学校に除菌ウェットボトル・生理用品を寄贈しました。

これは、同事業者がお世話になっている地域への感謝を込めて寄贈されたものです。有村さんは「今年も何か町に貢献できたらと思い寄贈させてもらいました。有効に使っていただきたいです」と話されました。



都萬神社にポスターを奉納

大崎中学校の特別支援学級「虹スマイル組」の生徒23名が、初詣と「おおさき福男福女選び」に合わせてポスターを作成し、12月16日(月)、都萬神社に奉納しました。

ポスターは、蛇年にちなんだものや福男福女選びの様子が描かれており、折り紙などで鮮やかに作られています。

生徒は自己紹介で将来の夢や新年の目標を発表し、都萬神社総代表会役員と楽しく交流する姿が見られました。



早期水稻種子生産地表示看板除幕式

12月16日(月)、早期水稻種子生産地表示看板の除幕式が横瀬古墳見学者用駐車場においておこなわれました。

これは、町農業技術員連絡協議会の協力で、本町が約50年にわたり早期水稻種子栽培を支えてきたことを、生産が開始された場所に看板を設置し、町内外の皆さんに本町の新たな魅力をアピールするために作成されたものです。当日は、町種子生産組合の方々も出席され、看板の完成を祝いました。